

議 事 録

会議名	釧路市障がい者自立支援協議会 第2回定例会		
事務局	釧路市障がい福祉課 釧路市障がい者基幹相談支援センター		
開催日時	令和元年11月28日(木) 11:00～11:50		
開催場所	釧路市役所 防災庁舎5階会議室A		
出席者	委員	高谷定例会議長、専門部会役員5名、部会員32名	
	その他	なし	
	傍聴者	なし	
	事務局	釧路市障がい福祉課～熊谷、猿子、白山、島、田仲 釧路市障がい者基幹相談支援センター～近藤、脇田 (敬称略)	
会議次第	1. 開会 2. 挨拶 釧路市障がい者自立支援協議会定例会 議長 高谷 さふみ 3. 議事 (1)報告事項 ①釧路市障がい者自立支援協議会運営会の状況について ②就学前障害児の発達支援の無償化の実施状況について (2)協議事項 ①地域生活支援拠点等の整備について (3)その他 ①第6期釧路市障がい福祉計画及び第2期釧路市障がい児福祉計画について ②釧路市障がい者芸術作品展について ③映画「イーちゃんの白い杖」上映会について ④その他 4. 閉会		

議 事 内 容

1. 開会

2. 釧路市障がい者自立支援協議会定例会 議長挨拶

3. 議事

(1) 協議事項

①釧路市障がい者自立支援協議会運営会の状況について

○釧路市障がい者自立支援協議会運営会副会長より、資料に沿って説明。

- ・地域生活支援拠点等整備事業については、プロジェクトチーム会議で議論している。
- ・篠田運営会長が8月1日付けで、権利擁護部会長を辞任された。

②就学前障害児の発達支援の無償化の実施状況について

○障がい福祉課より説明。

- ・10月1日より、児童発達支援及び保育所等訪問支援の無償化が始まった。対象者に受給者証を送付。期限については満3歳になった次の4月から3年間。

(意見等)

- ・保護者で制度を知らなかった方もかなりいた。療育を適切に受けることが社会に出たときに生きてくると思うので、積極的に情報提供をし、サービスに利用を促すのがよいと思う。

(2) 協議事項

①地域生活支援拠点等の整備について

○事務局より、資料に沿って説明。

- ・11月1日に市長ヒアリングがあり、さわらび学園移転改築と地域生活支援拠点等整備事業が実施可と判断された。これから財政課との調整が行われる予定。整備案として、令和3年1月のスタートを目指しており、登録シートを作成した事前登録制とし、地域定着支援を活用し24時間の緊急相談を行うこととしている。基幹相談支援センターに拠点コーディネーター機能を付加する。事前に想定できないケースについては、令和3年度以降の実施に向けて、地域の実情に応じて整備を検討していく。
- ・さわらび学園の令和3年4月移転改築は、社会福祉整備費補助金を申請しているが、地域生活支援拠点等事業について一定の機能を付加する事が条件となっているため、緊急時の受入れを行うショートステイの空床を確保していただくことで検討してもらっている。併せて、近隣町村も緊急時の受け入れ先としてさわらび学園のショートステイを利用したいという話があり、圏域協議会でも空床の確保の費用負担について協議中であり、これについては釧路総合振興局が町村と調整することになっている。

(3) その他

①第6期釧路市障がい福祉計画及び第2期釧路市障がい児福祉計画について

○障がい福祉課より説明。

議 事 内 容

- ・計画期間としては令和3年度から令和5年度の3年間、令和2年2月に障がい者施策推進協議会での報告・意見聴取、3月に施設入所者等事業者アンケートを実施、11月素案完成、12月議会素案提出、パブリックコメントを経て令和3年2月議会で成案提出予定している。自立支援協議会の各専門部会での協議をお願いしたい。

(質疑・意見等)

- ・釧路市の成果目標については、地域の実情に合わせた成果目標にしていくのか。
⇒国の目標値に沿った設定は難しいのではないかと。地域の実情に応じた成果目標の設定が必要と考えている。

②釧路市障がい者芸術作品展について

- ・令和2年2月1日(土)から2日(日)まで、釧路市観光国際交流センターにて開催。
- ・巡回展として令和2年2月4日(火)から3月2日(月)まで、市内4カ所で開催。
- ・北大通特別展示として、釧路市中央図書館、北大通の金融機関等でも別途展示を行う。
- ・令和元年12月上旬に応募案内をする。締め切りは令和2年1月10日(金)まで。

③映画「イーちゃんの白い杖」上映会について

- ・上映会を令和2年2月1日(土)14時30分から、釧路市観光国際交流センター2階視聴覚室にて開催。障がい者芸術作品展と同日開催となる。

④その他

- ・釧路市障がい福祉課より注意喚起。不正請求等になることのないよう、提供するサービスの規定について理解したうえで請求事務を行うようお願いする。
- ・さぼーとねっと21で運営しているのMOOの店について、補助金の削減等のため運営が厳しい状況にあることについて議論されている。釧路市全体の問題として自立支援協議会で情報共有し議論をしたほうがよいのではと思う。
⇒さぼーとねっと21川口会長が説明。補助金が減額になり経営が厳しく、今後どうするかを議論をしている。人件費の削減や販売方法等について検討している。
⇒雇用就労部会長より、さぼーとねっと21と連携しながら専門部会できることがあるか検討する。

4 閉会

以上